



Japan. Meetings & Events
New ideas start here

資料3

第18回国際会議等各種会議の沖縄開催の推進に係る各省庁連絡会議

MICEを巡る最近の動きについて

平成27年6月5日(金)

観光庁参事官(国際会議等担当)

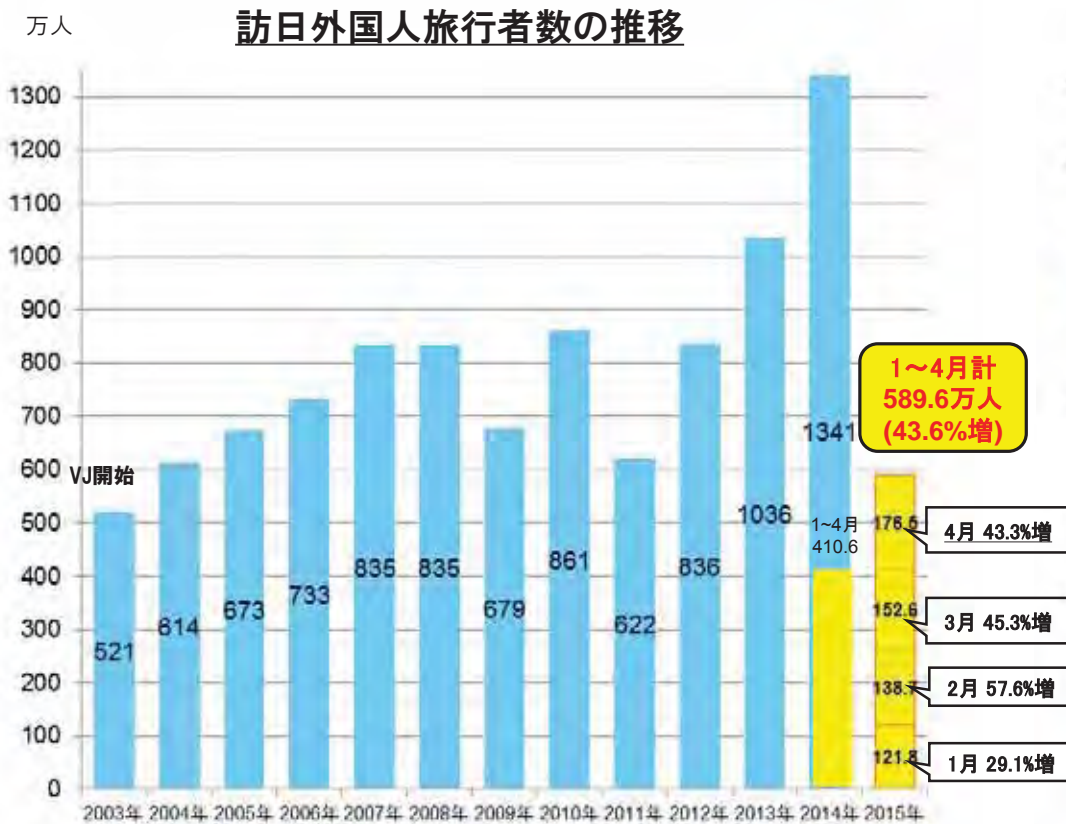
飯嶋 康弘



国土交通省
観光庁

2015年4月の訪日外国人旅行者数

- 2015年4月の訪日外国人旅行者数は、単月として過去最高となる176.5万人(前年比43.3%増)、1~4月の合計では589.6万人(前年比43.6%増)となった。
- 円安の継続や航空路線の拡大に加え、春の桜のシーズンに向けた訪日プロモーション、ビザ緩和など政府一丸となった取組みが奏功したと考えられる。
- 市場別では、中国、台湾、香港、タイ、フィリピン、ベトナム、米国、カナダ、英国、フランスにおいて単月として過去最高を記録したほか、ロシア、スペインを除く18市場が4月としての過去最高を記録した。



注) 2015年3月~4月の値は推計値、%は対前年(2014年)同月比



2015年4月の訪日外国人旅行者数(推計値)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2014年 4月	2015年 4月	伸率(%)	2014年 1月～4月	2015年 1月～4月	伸率(%)
総数	Grand Total	1,231,471	1,764,700	43.3	4,106,059	5,896,100	43.6
韓国	South Korea	193,998	304,600	57.0	873,095	1,252,500	43.5
中国	China	190,558	405,800	113.0	668,463	1,329,300	98.9
台湾	Taiwan	257,894	335,100	29.9	854,662	1,107,700	29.6
香港	Hong Kong	79,357	119,600	50.7	272,151	433,900	59.4
タイ	Thailand	99,396	117,900	18.6	232,013	299,100	28.9
シンガポール	Singapore	18,662	24,800	32.9	56,298	76,000	35.0
マレーシア	Malaysia	25,166	29,600	17.6	76,608	89,400	16.7
インドネシア	Indonesia	16,946	23,400	38.1	44,904	60,700	35.2
フィリピン	Philippines	29,721	36,700	23.5	59,085	92,100	55.9
ベトナム	Vietnam	17,889	28,500	59.3	43,160	69,000	59.9
インド	India	7,440	9,200	23.7	26,201	31,200	19.1
豪州	Australia	30,174	34,100	13.0	115,464	142,200	23.2
米国	U.S.A.	85,298	95,900	12.4	278,010	312,700	12.5
カナダ	Canada	17,782	21,900	23.2	58,133	74,100	27.5
英国	United Kingdom	23,588	27,100	14.9	72,424	85,100	17.5
フランス	France	22,166	27,100	22.3	55,968	67,200	20.1
ドイツ	Germany	15,218	15,700	3.2	45,289	52,200	15.3
イタリア	Italy	9,467	10,400	9.9	23,088	28,100	21.7
ロシア	Russia	6,807	5,200	-23.6	20,941	17,500	-16.4
スペイン	Spain	6,056	5,500	-9.2	13,808	17,100	23.8
その他	Others	77,888	86,600	11.2	216,294	259,000	19.7

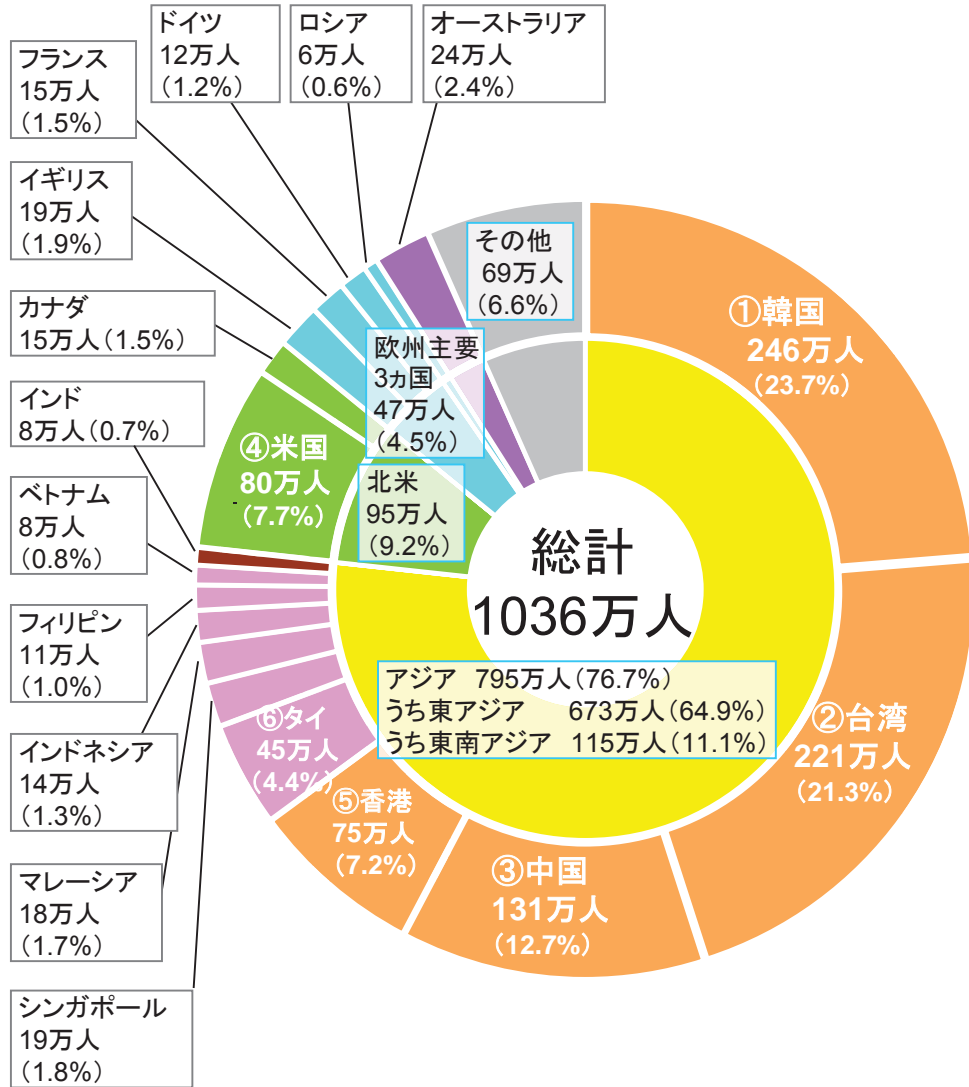
◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2014年の数値は暫定値、2015年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

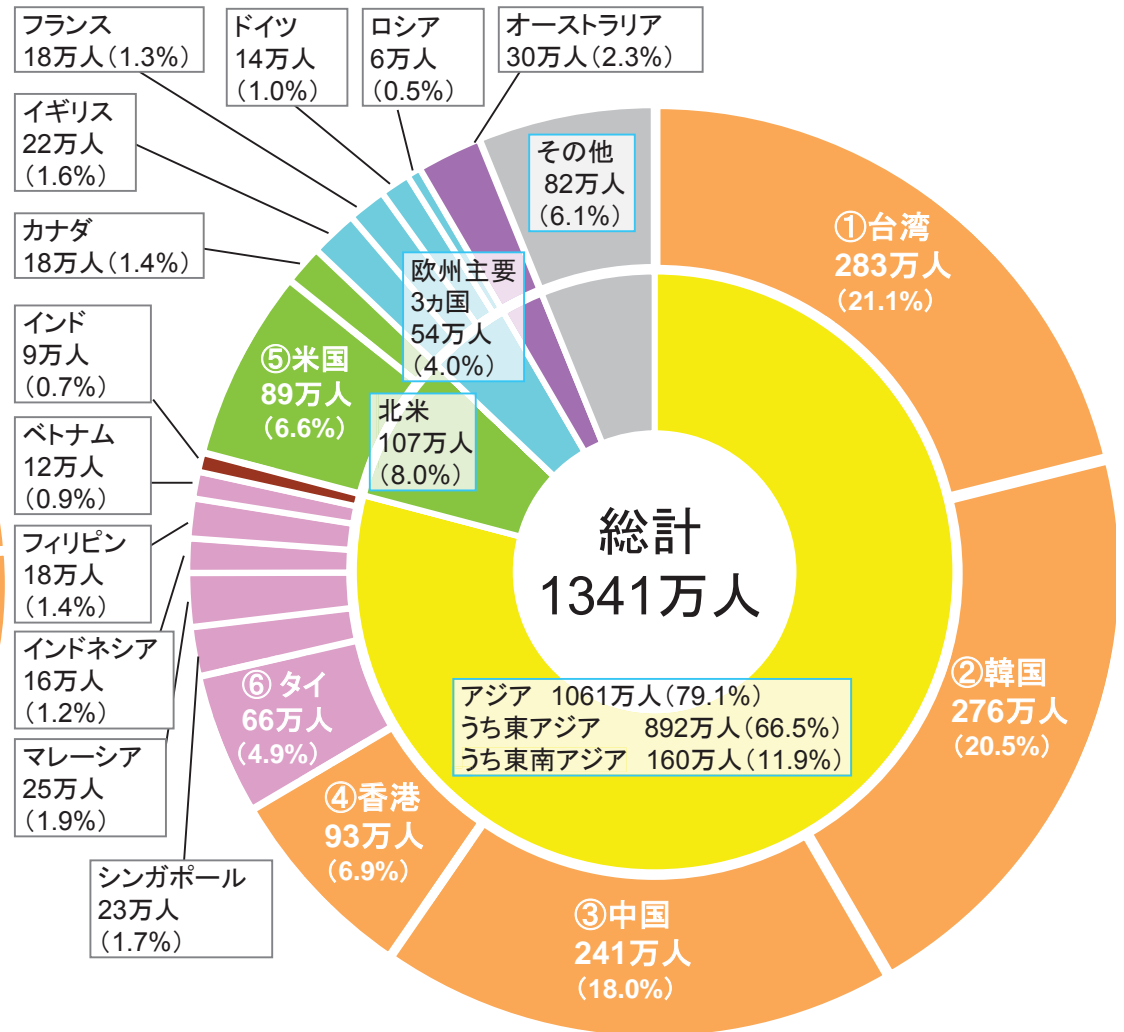
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には、乗員上陸数(特例上陸許可)は含まれない。

訪日外国人旅行者数及び割合(国・地域別)

【2013年(確定値)】



【2014年(暫定値)】



※ ()内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア
 ※ その他には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。
 ※ 数値は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しない場合がある。
 ※ 日本政府観光局(JNTO)資料より観光庁作成

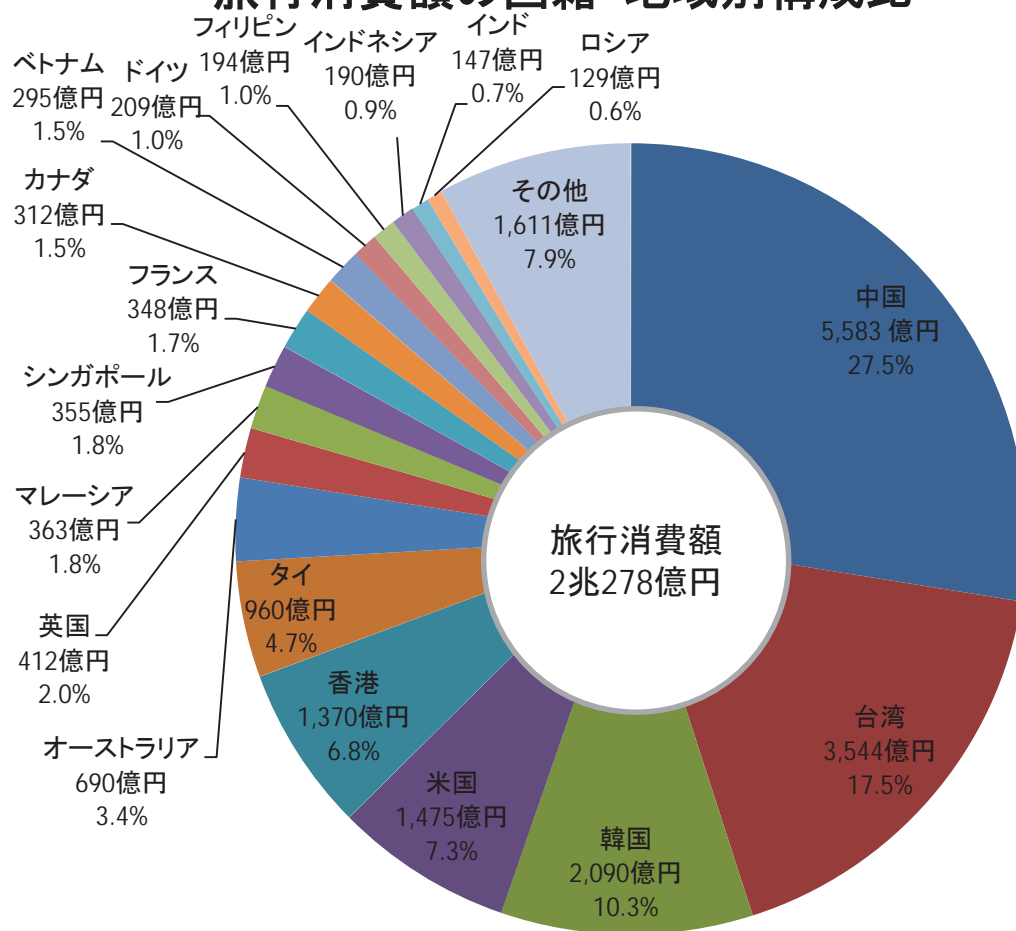
2014年の訪日外国人旅行消費額について(国籍・地域別)

○2014年の訪日外国人の旅行消費額は、2兆278億円と推計。
 前年(1兆4,167億円)と比べ43.1%増となり、過去最高額。
 ○国籍・地域別では、中国が、対前年2倍を超える5,583億円となり、総額の4分の1を超える。
タイ、台湾、マレーシアなどが、対前年で大幅な増加となった。

旅行消費額と訪日外客数の推移



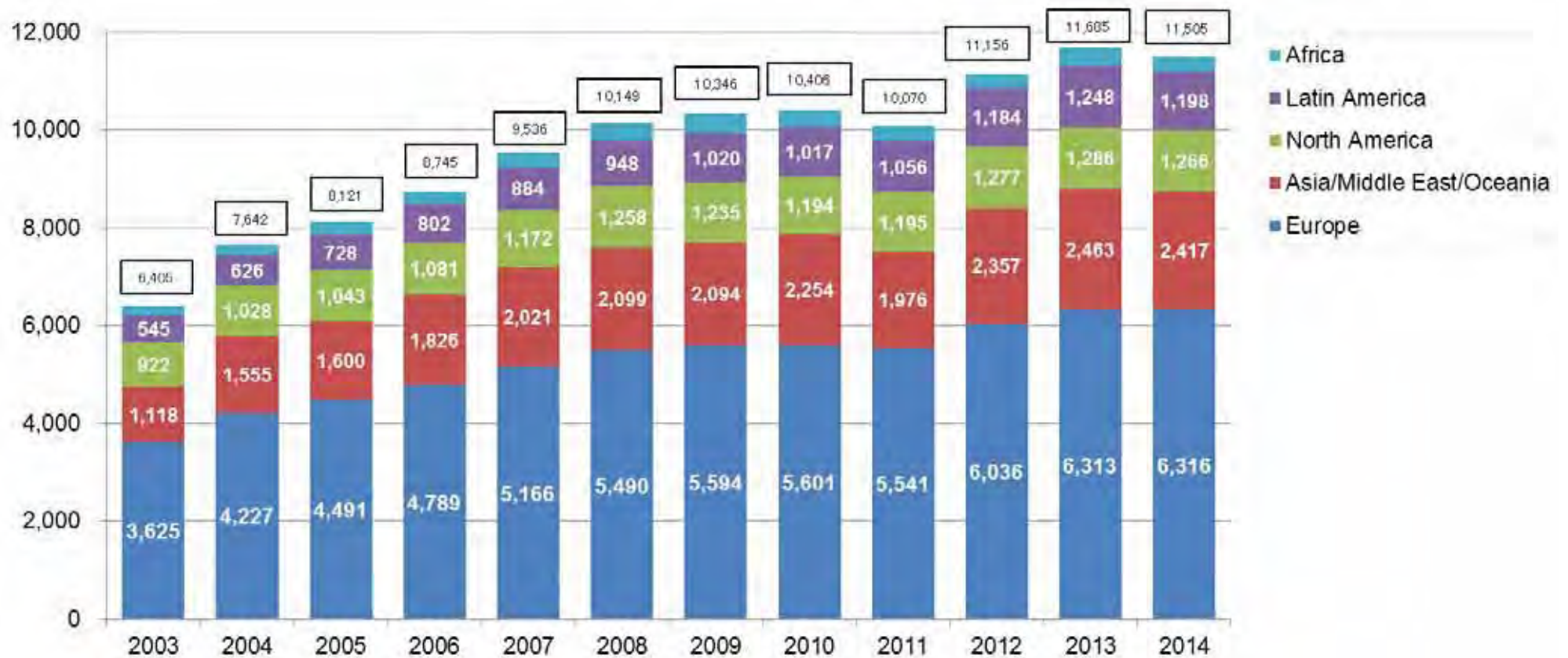
旅行消費額の国籍・地域別構成比



国際会議開催トレンド①

- 国際会議関連団体・事業者を会員とする国際団体のICCA(International Congress and Convention Association)の統計によれば、世界全体の国際会議の開催件数は年々増加傾向にある。
- 開催地域別の開催件数の推移をみると、国際機関・学会の本部の多くが設置されている欧州が世界全体の約半数を占めているものの、急速な経済成長を背景にアジアや南米地域は特に開催件数の伸びが高い。
 - 2003年から2014年にかけての開催件数増加率では、アジア・大洋州・中東地域は約2倍増加している。

世界及び地域別の国際会議開催件数の推移



出所)ICCA統計より作成

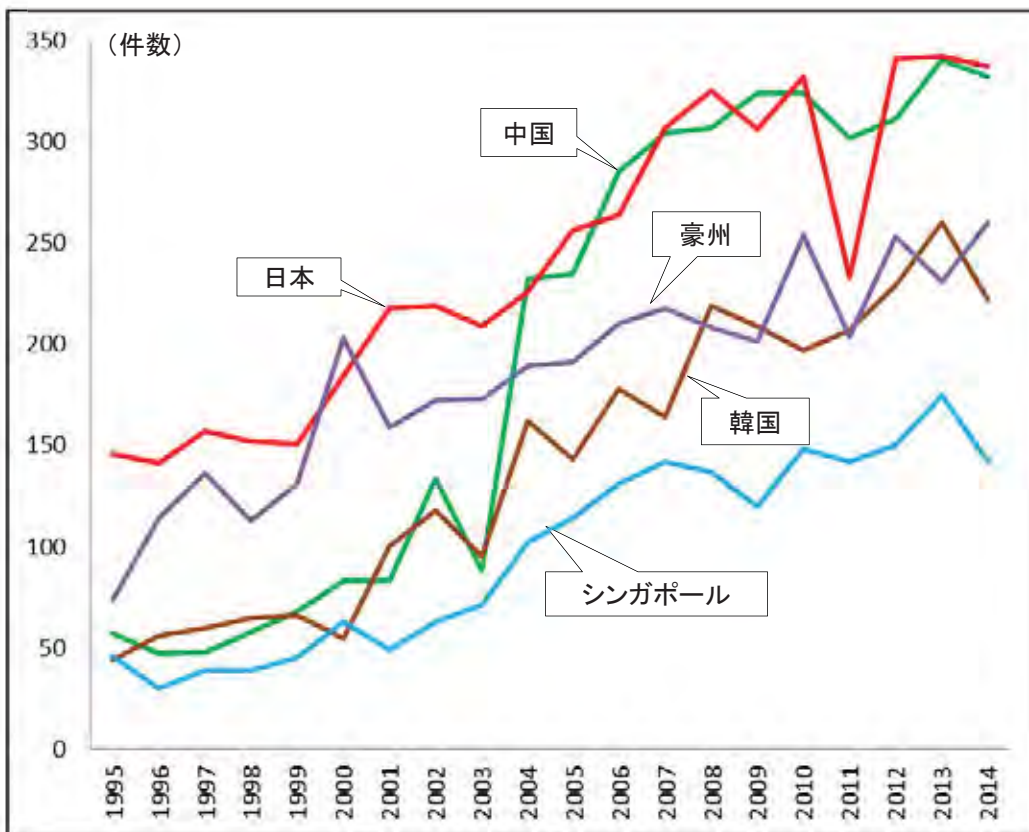
※ICCAデータベースはICCA会員の申請・登録によって作成されているため直近年の数値は今後も増加する可能性がある

※国際会議の定義:(1)参加者総数50名以上、(2)定期的で開催される、(3)3カ国以上での持ち回りあり

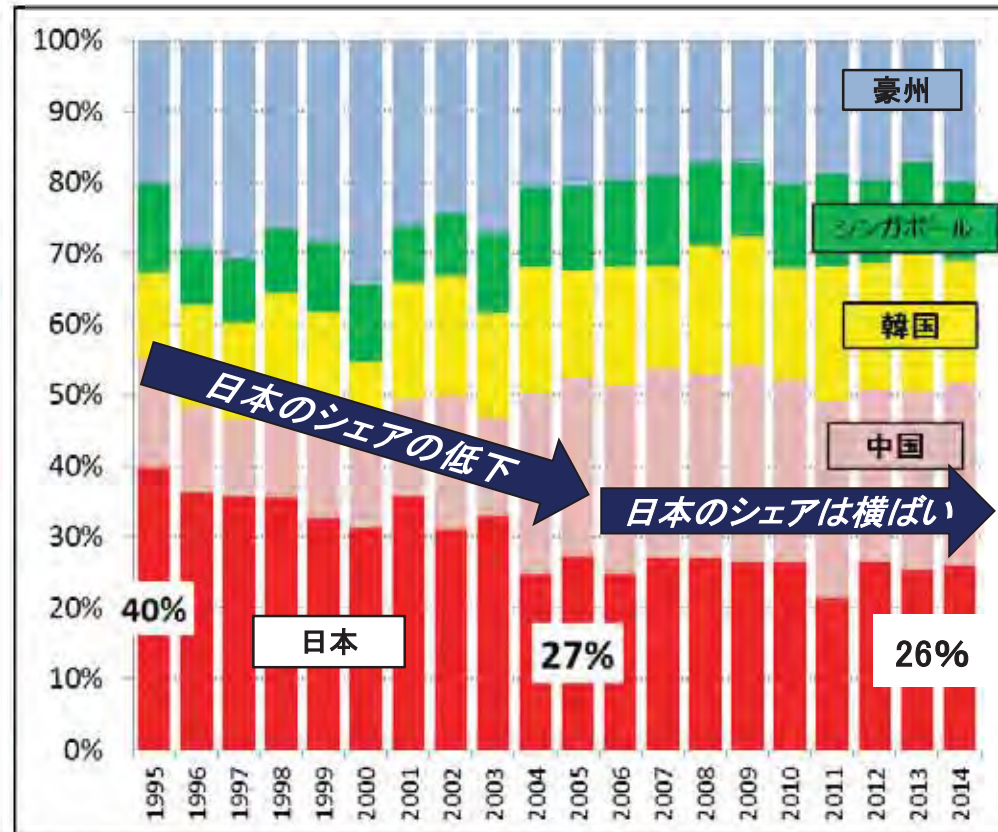
国際会議の開催トレンド②

- アジア太平洋地域を国別に見ると、我が国を含む主要5ヶ国（日本、中国、韓国、シンガポール、豪州）は年々開催件数を伸ばしている。
- 主要5ヶ国の開催件数に占める我が国のシェアは、1995年の40%から低下を続け、2005年は27%に落ち込んだ後、横ばいが続いている。

アジア・大洋州における主要国の国際会議開催件数 (1995～2014)



アジア・大洋州の主要国の国際会議開催件数に対する日本のシェア推移 (1995～2014)



出所)ICCA(国際会議協会)統計より作成